

## ■ 取付要領書

このたびは、ドライブレコーダーをご購入いただき誠に有難うございました。

本機器のご使用にあたり、取付要領書をよくお読みになり、正しくお使いください。

本編は、取り付け説明書です。機器の取り付けの際に、必ずお読みください。

本機器の取り付けは専門技術が必要です。安全のために、必ずお買い上げの販売店等にご相談ください。

## ■ 安全上のご注意



## ※必ずお守り下さい



安全に本製品をお使いいただくために、必ずお守りください。

この「安全上のご注意」は、本製品を正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで、大切に保管してください。

### 警告表示の意味

 警告	この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡したりまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者が怪我をしたり、物的損害が発生したりすることが考えられる内容を示しています。

 警告	<b>必ずエンジンを切り、エンジンキーを抜いた状態で取り付け作業を行う</b>
	<b>コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す</b>
	<b>運転や安全装置動作、視野を妨げる位置に設置しない</b> ハンドルやシフトレバー、ブレーキペダルなど運転を妨げる恐れのある場所、または前後左右の視野を妨げる場所への設置は、運転に支障をきたす恐れがありますので、避けてください。
	<b>エアバックの動作を妨げる場所に取り付けない</b> エアバックが正常に動作しない恐れのある場所、動作したエアバックで本製品や部品が飛ばされる恐れのある場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。交通事故や怪我の原因になります。
	<b>DC12～24V マイナスアース車で使用する</b> 本製品は DC12～24V マイナスアース車専用機器です。それ以外での自動車では使用しないでください。専用のハーネスを使用してください。
	<b>分解改造しない</b> 分解や改造は危険ですので絶対におやめください。火災や感電の原因となります。
 注意	<b>本製品を濡らさない</b> 火災や感電・故障の原因になります。 また、雨が吹き込むなど水の掛かるところや、湿気・埃・油煙の多いところへ取り付けしないで下さい。
	<b>SD カードスロットへ、microSD カード以外のものを入れない</b> 本製品が破損する恐れや、火災・感電の原因となります。
	<b>アルコール、シンナー、ベンジンなどの引火性溶剤は使用しない</b> 火災の原因になります。また、変形や変質、破損の原因になります。
	<b>異常なときは電源信号ケーブルを外す</b> 万一煙が出たり、変な臭いがしたりするなどの異常状態が起こったときは、すぐにエンジンを切った後で電源信号ケーブルを外してください。異常状態がおさまったことを確認してから、販売店にご連絡ください。お客様自身による修理は、危険ですのでおやめください。異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因になります。

## ■使用上・設置上のご注意

- 本製品の保守・メンテナンスを行う際は、必ず電源が供給されていないことを確認してください。
- 本製品は、屋内、車内専用モデルです。屋外での使用はおやめください。
- 保管にあたっては暖房器具の近くに放置しないでください。変色変形、故障の原因になることがあります。
- 記録メディア（microSD カード）を脱着する場合、必ず本製品の LED が OFF の状態で行ってください。LED が ON の状態で脱着しますと故障の原因になります。
- 屋内、車内であっても湿気や埃の多い環境での使用はしないでください。
- 本製品の清掃をする場合、筐体部分はきれいな乾いた布で拭いてください。また、レンズ部はレンズクリーナーを含ませたきれいな専用布で軽く拭いてください。
- GPS は設置の状態、フロントガラスの種別により感度に差異が出ます。
- 本体の取り付け角度で G センサーの感度に差異が出ますので、できるだけ水平に設置して下さい。
- 本製品を両面テープで貼り付ける時は、貼り付ける面のホコリや油分、水分をきれいに拭き取ってください。
- 本製品を両面テープで貼り付ける時は、両面テープの粘着面を十分に押さえ付けてください。
- 極端な高温及び低温環境では十分な粘着が得られない可能性があります。15℃～35℃程度の環境で張り付けてください。
- 本製品を両面テープで貼り付けたときは、貼り付けてから 24 時間は無理な力を加えないでください。
- 粘着力が弱くなった場合、新しい取り付けスタンド用両面テープに交換してください。
- 本製品は国内のみで使用できます。外国では使用できません。
- コンピュータが搭載されている車の場合、取り付け時にバッテリーのマイナス端子を外すと、メモリが消えてしまうことがあります。
- 車内用カメラは暗くなると赤外線 LED を点灯します。録画された社内カメラの映像は現実とは色合いが違って見える場合があります。
- 本製品で記録した映像等データは、その使用目的や方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。  
また、本製品をイタズラなどの目的では絶対に使用しないでください。  
これらの場合について、弊社は一切の責任を負いません。
- microSD カードは、必ず専用の SD カードをご使用ください。
- microSD カードは消耗品です（記録回数によって素子が劣化します）。概ね 1 年※を目安に新しい microSD カードに交換をお願い致します。尚、専用 microSD カードは、本機器をお買い上げ頂いた販売店よりお求め下さい。  
※ 1 年間はあくまで目安です。動作を保証するものではありません。

## ■ 構成品

### ◆標準品（同一梱包品）



本体  
1 台



電源信号ケーブル  
1 本

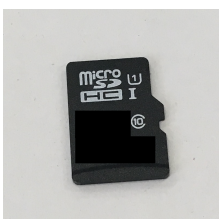


SD 固定ネジ  
1 本



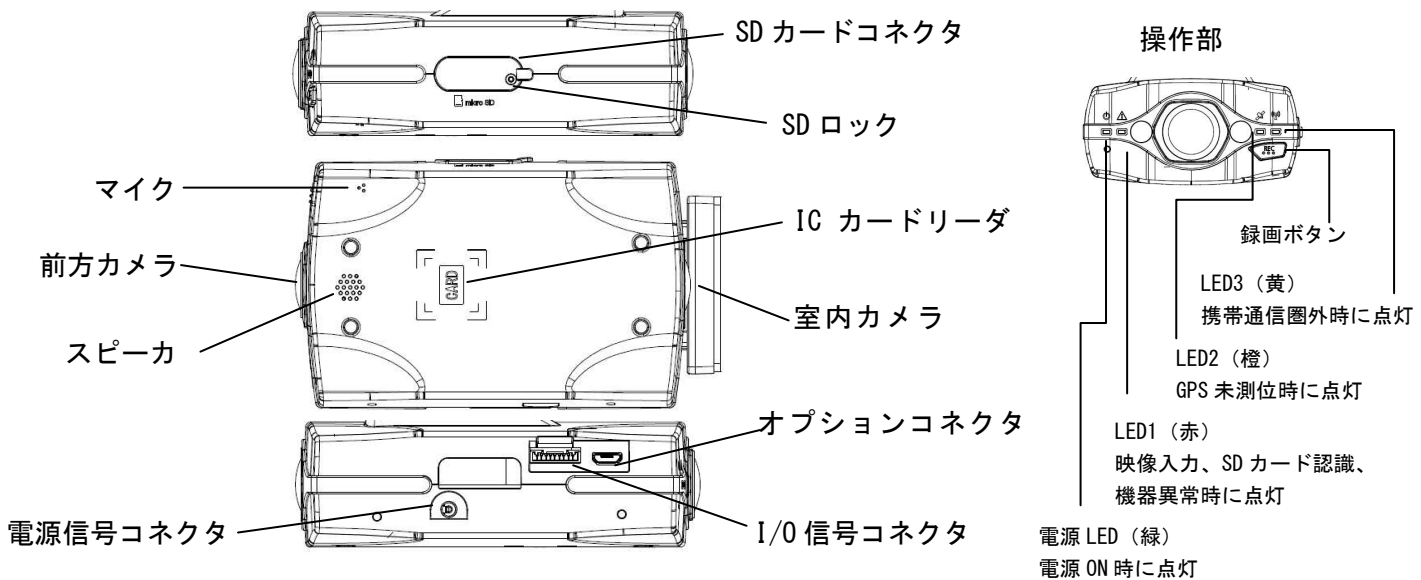
取付要領書（本書）  
1 枚

### ◆オプション品

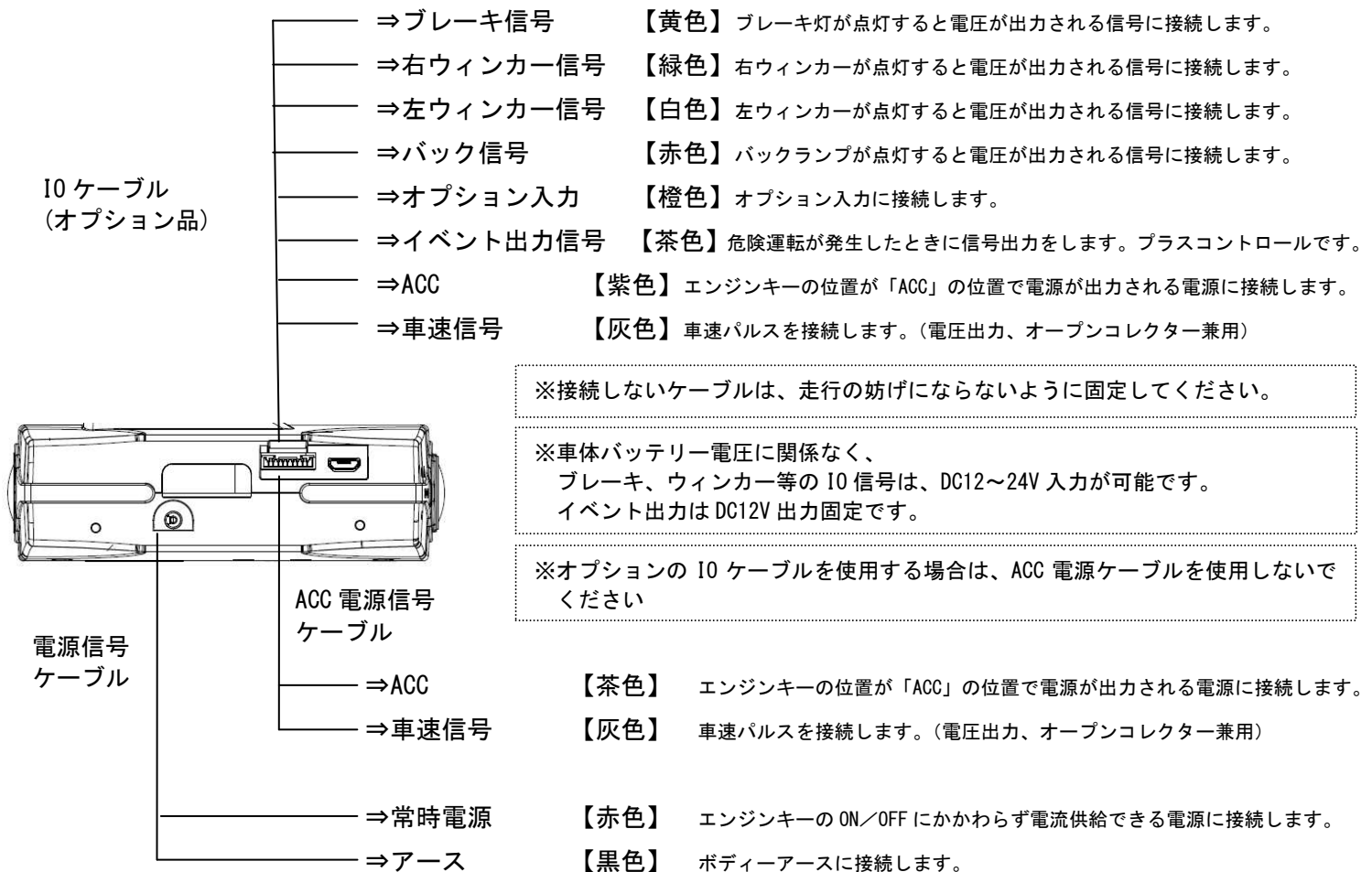


MicroSD カード  
1 枚

## 各部の名称



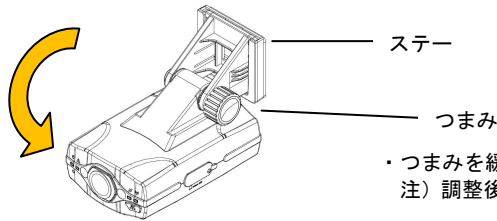
## 配線図



# ■ 取り付け方法

## ◆本体の設置

最適な映像記録のために  
角度の調節を行ってください。



- ・つまみを緩め、ステーの角度を調整します。  
注) 調整後は、しっかりとつまみを締めつけて下さい。

### 設置時の注意事項

- ①国土交通省の定める保安基準に適合するように、  
本機はフロントガラス実長の上縁から20%以内の場所に設置して下さい。
- ②ワイパーの拭取り範囲に設置して下さい。  
また、バックミラー、サンバイザー等に干渉しない様に設置して下さい。
- ③本体が最も水平に近い角度になるよう微調整を行ってください。
- ④角度調整ネジはしっかり締めてください。

POINT

### 両面テープの取り扱い

- ① 取り付け前にフロントガラス吸着部分の汚れを布などで落としてから作業を行ってください。
- ② 接着部を十分に押さえ付けてください。(目安: 50N/cm<sup>2</sup>)
- ③ 貼り直しを行わないでください。
- ④ 極端な高温及び低温環境では十分な粘着が得られない可能性があります。  
15°C~35°C程度の環境で貼り付けてください。
- ⑤ 接着後、24時間は無理な力をかけないでください。
- ⑥ 粘着力が弱くなった場合、新しい取り付けスタンド用両面テープに交換して下さい。
- ⑦ 四隅に気泡が入らない様にして下さい。面積の10%気泡が入っている場合はNGです。新しい取り付けスタンド用両面テープに交換して下さい。

POINT

以上を守らない場合、初期接着力の不足によりドライブレコーダーが脱落する恐れがあります。

## ◆ケーブルの配線

電源信号ケーブルは、オーディオ裏のカーナビ接続コネクタ等から配線してください。(配線工事が必要となります)

POINT

配線は、ピラー等のパッキンに隠すか、ケーブルクランプなどで固定してください。  
車両走行時にケーブルが外れた場合、運転や乗り降りの妨げになる恐れがあります。

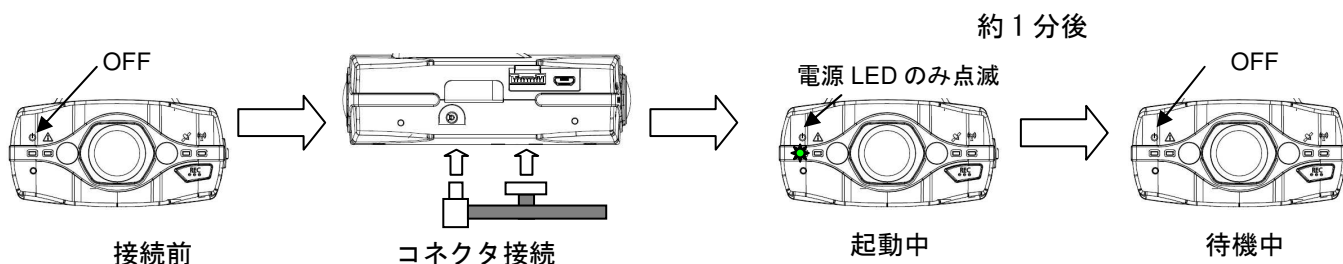
# 設定／動作確認

## ◆ 取り付け後の動作確認

取り付け完了後には電源確認動作の確認を行います。カードは未だ挿さないでください。

車のエンジンキーを **OFF** の状態で、電源コネクタ及び I/O コネクタを挿してください。

電源 LED のみ点滅となれば、正常です。(点滅しない場合は、常時電源と ACG の接続を確認してください。)



## ◆ 車速設定

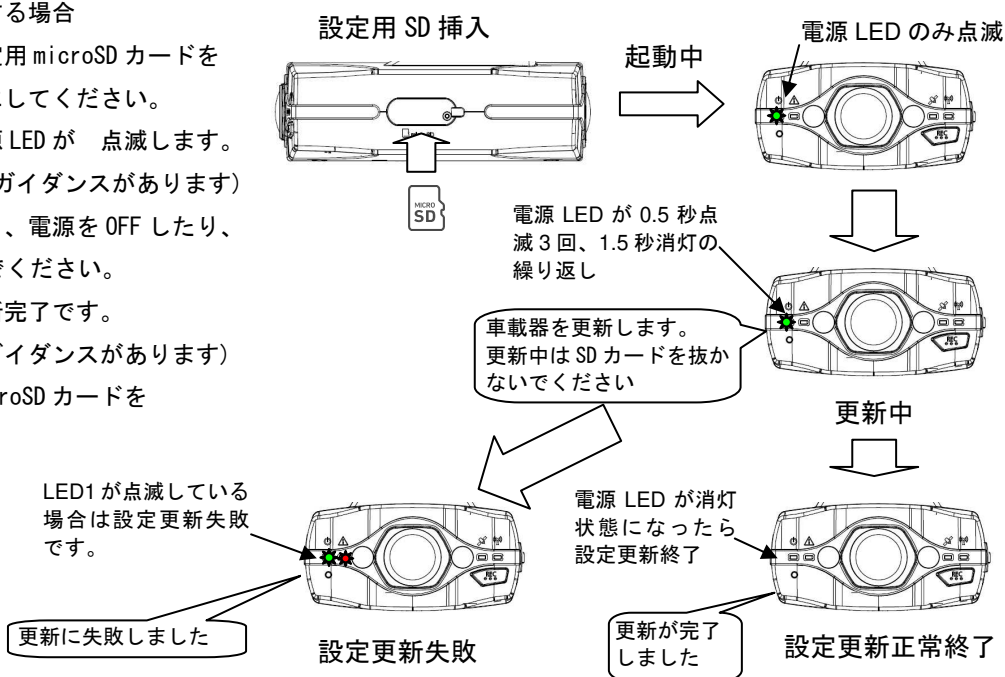
ドライブレコーダーを正しく動作させるためには、取り付けした車両個別の情報（動作条件）「**車速パルスの分周**」を設定する必要があります。

設定はパソコン「**車載器設定ツール**」もしくは Android スマートフォン「**THD-601 設定**」を使用して設定を行います。

※「**車載器設定ツール**」及び「**THD-601 設定**」は、取扱説明書をお読みの上、ご使用ください。

パソコン「**車載器設定ツール**」を使用する場合

1. 車載器設定ツールにて発行した設定用 microSD カードを挿入し、車のエンジンキーを ACG にしてください。
2. 起動後、設定更新状態になると電源 LED が点滅します。  
(音声有りの設定の場合は音声ガイダンスがあります)  
更新中はエンジンキーを OFF したり、電源を OFF したり、microSD カードを抜いたりしないでください。
3. 電源 LED が消灯状態になったら更新完了です。  
(音声有りの設定の場合は音声ガイダンスがあります)  
エンジンキーを OFF して設定用 microSD カードを抜いてください。



### 補足

- ・ドライブレコーダーの設定(画質、車速パルス設定、イベント条件等)は**車載器設定ツール**で発行した設定用 microSD カードを挿入して行います。設定用の microSD カードは 8~32GB を使用してください。
- ・設定更新に失敗した場合は、設定用 SD カードを再度発行して確認してください。
- ・記録用 SD カードは、Windows で FAT32/exFAT フォーマットした SD カードを使用して下さい。記録用の microSD カードは 8~32G (FAT32) 64G~256GB (exFAT) を使用してください。

再起動します。  
しばらくお待ちください。

設定用 microSD を抜く

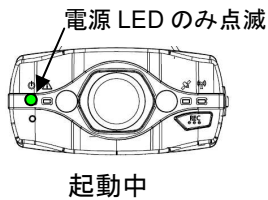
Android スマートフォン「**THD-601 設定**」を使用する場合

「**THD-601 設定**」の取扱説明書を確認してください。

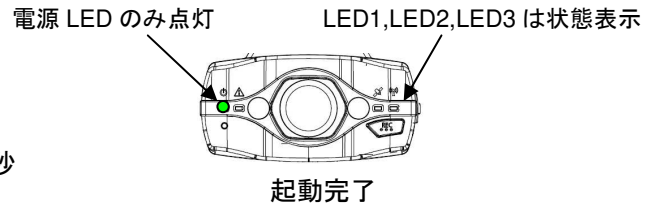


◆ 動作の確認

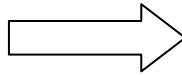
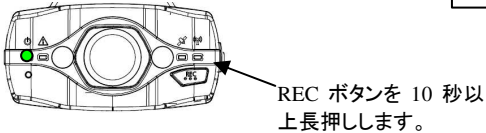
車両のキーを回し、エンジンをかけてください。



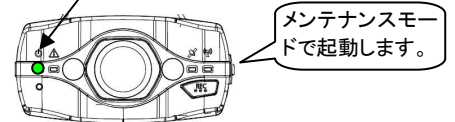
電源投入時は約 10 秒



RECボタンを10秒以上長押しする。

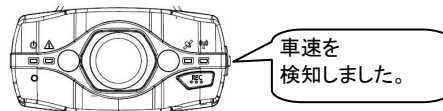


電源 LED 点滅します



車速パルスの確認 (接続している場合のみ)

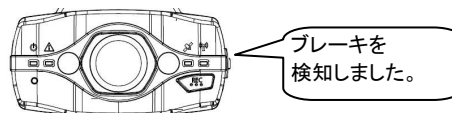
車を前進するとドライブレコーダーが発音することを確認してください。



各信号の確認 (接続している場合のみ)

左ウィンカー、右ウィンカー、ブレーキ、バックの操作を行い、ドライブレコーダーが発音することを確認してください。

(ハザードは鳴動しません)



エンジンキーを OFF してください。

◆ カメラ映像および車速の確認

記録用 microSD カード挿入の上、エンジンを掛け、走行を行って下さい。

車両停止の上、エンジンキーOFFの後、microSD カードを取り出して

記録結果をパソコンソフト「Tough More-Eye VIEWER」で確認してください。

※「Tough More-Eye VIEWER」は、取扱説明書をお読みの上、ご使用ください。

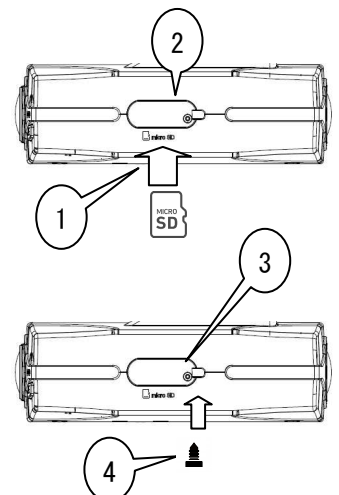
◆SD ロックの固定 (必要時のみ)

添付の「SD 固定ネジ」を用いて、microSD カードの取り外しを防止ことができます。

必要に応じ、ネジ固定を実施してください。

1. microSD カードの向きを合わせて挿入します。
2. SD フタを閉じます。
3. SD 固定ネジの向きを合わせてコネクタカバーの穴へ挿入します。
4. ネジを締め付けます

※ネジの締め付けには精密ドライバーを使用してください。

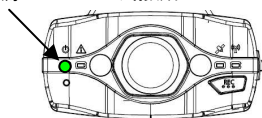




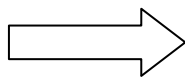
## ■ 通常の使用方法

車両のキーを回し、エンジンをかけてください。

電源 LED のみ点滅



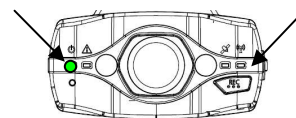
起動中



電源投入時は約 10 秒

電源 LED のみ点灯

LED1,LED2,LED3 は状態表示



起動完了

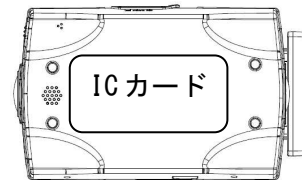
IC カードを使用する場合には、運転者が変わった時に、IC カードをかざしてください

(IC カードをかざさない場合も、録画は開始します)

カード以外は、特に操作は不要です。

走行終了し、エンジンキーを OFF すると、映像を microSD カードに記録するとともに

データをサーバーへ自動的に通信で送信を行います。



## ■ LED 表示

LED にエラー表示されたら、下記の症状と確認事項をご確認ください。

LED	内容	原因/対処
LED1 (赤) が点灯	microSD カード、または車載機本体に異常があります。	microSD カードが挿入されているか確認してください。未挿入の場合はフォーマットした microSD カードを挿入してください。異常が改善されない場合は販売店に連絡してください。
LED2 (橙) が点灯 ※1※3	GPS が測位できません。	上空が開けている場所へ移動して、LED2 (橙) が消灯するか確認してください。
LED3 (黄) が点灯 ※2※3	携帯通信が圏外です。	電波状態の良い場所へ移動して、LED3 (黄) が消灯するか確認してください。
LED 4 色が全て点滅	本製品の故障です。	修理が必要です。

※1 初回電源投入後は、GPS を測位するまでに数分間時間がかかります。

※2 AGC-ON 後は、携帯通信が圏内になるまで数十秒時間がかかります。

※3 トンネル、地下、車庫など場所によって携帯通信の電波が受信できない場合があります。

## ■ 仕様

項目	内容		備考
車外用カメラ	200 万画素	水平 180 度 垂直 80 度	WDR 対応
車内用カメラ	200 万画素	水平 180 度 垂直 80 度	WDR 非対応
	赤外線照明	2 点	
画像圧縮	H. 264		
画面サイズ	1920×1080/1280×720/848×480/432×240		28.5/15/10fps/5fps (車外用カメラ)
	1920×1080/1280×720/848×480/432×240		28.5/15/10fps/5fps (車内用カメラ)
位置情報記録	GPS (本体に内蔵)		
イベント録画トリガ	G センサ検知/SW 操作/速度超過		
音声記録	マイク (本体に内蔵)		
入出力	車速パルス入力 (電圧入力)		DC5V, 12V Duty: 50±15%
	車速パルス入力 (オープンコレクター)		オープンコレクター
	外部映像入力		NTSC, 1Vp-p
	接点入力×5 点		9V~36V
	接点出力×1 点		12V, 20mA まで
電源入力	バッテリー	DC12V または DC24V	
消費電力	通常/スタンバイ	8W / 0.2W	
外形	外形寸法 / 重量	68×106×25mm / 330g	
使用環境	動作温度	-10~60°C	
	保存温度	-20~85°C	



## 保証書

品名	ドライブレコーダー	本保証書は、裏面の保証規定に沿って正常な使用状態で故障した場合	
型式	THD-601B	に、下記印字の保証期間中は無償修理を行う事をお約束するものです。	
保証期間	お買上げ日から1年間	保証期間内に故障が発生した場合は、本保証書をご提示の上、	
お買上げ日	年 月 日	お買上げ販売店へ修理をご依頼下さい。	
※ お客様	ご住所	取扱販売店	店名
	お名前		住所
	電話 ( )		電話 ( )

◆本保証書に、お買上げ日、取扱販売店名、お客様のお名前ご住所が記入されていない場合は無効となりますので、お買上げ時に必ず記載を受けて下さい。

株式会社中日諏訪オプト電子

**ファインフィットデザインカンパニー**

〒457-0078 名古屋市南区塩屋町1丁目3番地4

## 保証規定

- 保証期間内において、本製品の取扱説明書の内容に準拠した、正常な使用状態で発生した故障については、無償で修理をいたします。
- 出張による修理、点検は行っておりません。
- 本保証書は日本国内に於いてのみ有効です。
- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

### ◆免責事項

- 自然災害（地震、洪水、落雷など）、火災、塩害、事故、異常な電源電圧、第三者による行為その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用により生じた付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化、消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本保証規定及び取扱説明書に記載された内容を守らなかったために生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 弊社が関与しない機器やソフトウェアと本製品とを組み合わせ使用し、誤動作やハングアップなどが起きた場合、そのことにより生じた損害に関して弊社は一切の責任を負いません。
- お客様自身、または権限知識のない第三者が修理、改造を行ったことにより生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品は交通事故等を客観的に記録することを目的とした機器ですが、すべての交通事故等が記録できることを保証した製品ではありません。万が一、映像・音声記録されなかった場合や、記録したデータが破損した場合などについて、弊社は一切の責任を負いません。
- 法律に定める範囲において、本製品に関する弊社の費用負担はいかなる場合においても本製品の単品価格を超えないものとします。